

省エネ化とセーフティネットで 燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします
(自身の積立金の2倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます
(掛け捨てではありません)

申込期限

令和5年8月1日(火)まで(必着)

加入要件

- 施設園芸農家3戸以上※又は農業従事者5名以上で構成する農業者団体等
※同一県内の3戸以上の農家
- 3年間で燃料使用量を15%以上削減する計画(省エネルギー等推進計画)の作成
- 目標の立て方は、裏面をご覧ください。

補填積立金

積立金の額は、以下の4つのコースからいずれかを選択して計算ください。
積立金は2回に分けて納入可能です。

積立金 = 積立単価 × 年間燃油購入予定数量 × 1/2

(例)

A重油を年間10,000L購入予定の方が130%コースに申し込む場合
 $24.5 \times 10,000 \times 1/2 = 122,500$ 円

対象期間

10月から翌6月までの間から選択

対象燃料

施設園芸(野菜、果樹、花きの栽培)の用に供するA重油、灯油、LPガス、LNG

基準単価

A重油 : 81.6円/L LPガス : 106.9円/kg
灯油 : 86.5円/L LNG : 57.0円/m³

積立コース

| 積立コース | 積立単価 | | | |
|---------|---------|---------|----------|----------------------|
| | A重油 | 灯油 | LPガス | LNG |
| 115%コース | 12.2円/L | 13.0円/L | 16.0円/kg | 8.6円/m ³ |
| 130%コース | 24.5円/L | 25.9円/L | 32.1円/kg | 17.1円/m ³ |
| 150%コース | 40.8円/L | 43.2円/L | 53.5円/kg | 28.5円/m ³ |
| 170%コース | 57.1円/L | 60.5円/L | 74.8円/kg | 39.9円/m ³ |

補填金 = 補填単価※1 × 当月燃料購入数量 × 70%※2

補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。

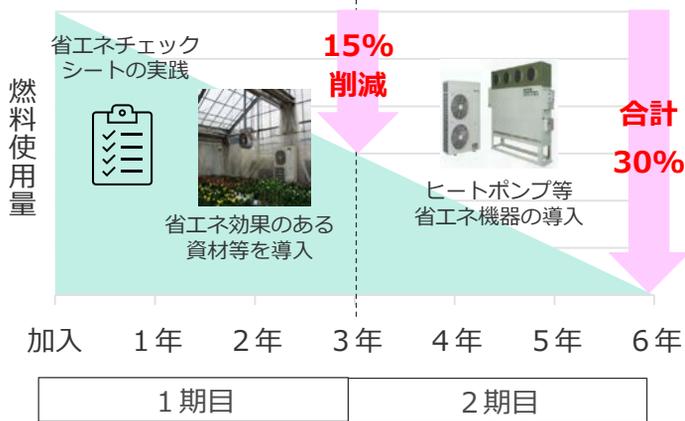
※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

※2 価格急騰時等には、100%に引き上げられます。

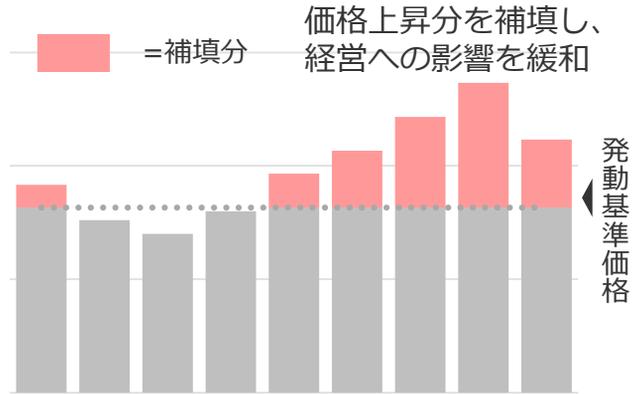


施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

省エネ計画のイメージ



セーフティネットの仕組み



申請手続

申請には、右記の書類が必要です。地域によって必要な書類が異なる場合がありますので、都道府県協議会にご確認下さい。

※ 7年分の書類がない場合でも加入可能な場合もありますので、ご相談下さい。

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- 事業実施計画書
- 省エネルギー等対策推進計画

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- 省エネルギー等対策取組計画
- 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量**10%減**とみなせます。チェックシート以外で**5%減**を目指しましょう。

<継続加入の方>

- 暖房機排気ガスから、CO₂を回収・利用することにより生産性が向上し、単位生産量あたりの省エネ化も可能です。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用量」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル



▲省エネ通知のページQRコード



▲省エネで収益力向上を

省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業

- 産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠 など

🔍 検索